

平成5年度国立大学附属病院医療情報処理部門連絡会議総会
プログラムおよび医療情報システムシンポジウム演題論文集

1994年1月13日/14日

名古屋

目 次

はじめに

I. 平成5年度国立大学附属病院医療情報処理部門連絡会議総会及びシンポジウムプログラム	1
II. 特別講演 「日本のがんの疫学展望 ー過去・現在・未来ー」	13
愛知県がんセンター総長 青木 國雄	
III. ワークショップ 「病院情報システムの評価」	
1. 座長のことば	15
大阪大学 井上 通敏	
2. 検査オーダにおける保険限度警告システムの評価	16
東京大学 小出 大介 他	
IV. 平成5年度国立大学附属病院医療情報処理システムシンポジウム演題論文集	
(I) 病院情報システム(1)	
1. 三重大学医学部附属病院における院内ネットワーク	21
三重大学 津田 光徳 他	
2. 富山医大の病院総合情報システムーその現状と評価についてー	25
富山医科薬科大学 石田 達樹 他	
3. 金沢大学病院における病院情報システムの24時間稼働	29
金沢大学 分校 久志 他	
4. 千葉大学医学部附属病院に於ける外来患者受診状況と待ち時間の検討	33
千葉大学 鈴木 隆弘 他	
5. HL7をベースにしたメッセージ通信による、病院情報システムの構築(経過報告)	37
東京大学 大江 和彦 他	
6. 福井医科大学における大学医療情報ネットワーク(UMIN)への接続と利用	40
福井医科大学 山下 芳範 他	
7. 千葉大学病院情報システム(system-CHIBA)における業務モニター機能と トラブル対策	43
千葉大学 山崎 俊司 他	
(II) 病院情報システム(2)	
1. 高知医科大学におけるUMIN接続の運用と利用状況	47
高知医科大学 奥原 義保 他	
2. 「病院経費分析」について	51
高知医科大学 松本 秀樹 他	
3. 大分医科大学附属病院総合情報システムにおけるセキュリティモニタリング	55
大分医科大学 島岡 章	
4. 病院情報システムにおけるソフトウェアの標準化と有償化	59
香川医科大学 酒井 俊一 他	
5. オブジェクト指向よりみた島根医大病院情報システム	63
島根医科大学 田中 寛 他	

6. 病院情報システムの統合化による病院経営管理システム	67
鹿児島大学 熊本 一朗 他	
7. 新病院情報システムの教育訓練の実施内容について	71
大阪大学 武田 裕 他	
(Ⅲ) 検査・放射線・オーダーリング	
1. 名古屋大学病院における放射線オーダーリングシステム (バリウム消化管透視、CT、骨塩定量の検査予約オーダーリング)	75
名古屋大学 外山 和男 他	
2. 京大病院情報システムの更新と病棟オーダーシステム開発の経験	78
京都大学 湊 小太郎 他	
3. 東北大学医学部附属病院における再来予約システムについて	82
東北大学 大槻 昌夫 他	
4. UNIX work station で構成した分散処理システムによる 医事・オーダーリングシステムの構築	85
熊本大学 馬場 祐之 他	
5. 検査オーダーのモニターによるオーダーリングシステムの評価	88
群馬大学 酒巻 哲夫 他	
6. 群馬大学附属病院におけるPACSの導入と運用上の問題点	92
群馬大学 鈴木 英樹 他	
7. 秋田大学医学部附属病院におけるオーダーリングシステムの導入	93
秋田大学 佐藤 弥 他	
(Ⅳ) 物流	
1. 宮崎医科大学医学部附属病院物流管理システム稼働1年間の経験	97
宮崎医科大学 日高 真美子 他	
2. 材料システムⅠの概要について	99
神戸大学 藪本 義人 他	
3. 鹿児島大学の物流システム 一適正な医療費の執行を目指して一	103
鹿児島大学 宇都 由美子 他	
4. 薬剤部内における医薬品在庫管理トータルシステム 一処方オーダー利用によるシステム導入一	107
旭川医科大学 竹本 功 他	
5. 薬品在庫管理システムの再構築	111
広島大学 新井 茂昭 他	
(Ⅴ) 看護	
1. 看護量登録システム稼働後の評価	115
名古屋大学 中條 育子 他	
2. 勤務管理システム稼働後の評価	119
名古屋大学 加藤 順子 他	
3. 第2期看護部門システムの開発と評価	122
富山医科薬科大学 五十嵐 藤子 他	

4. 入退院情報による看護管理日誌のコンピューター化の試み	126
山梨医科大学 名取 初美 他	
5. パソコンを利用した看護ワークシートの考案	130
山口大学 有田 直美 他	
6. 再来予約の適正配分による診療待ち時間の短縮化	134
高知医科大学 山村 愛子 他	
7. 看護過程から看護量算定までのトータルシステムの構築 第1報	138
旭川医科大学 加藤 千津子 他	
(VI) 病歴・データベース	
1. 福井医科大学における診療病歴データベースの運用	143
福井医科大学 安岡 徹 他	
2. 金沢大学病院における病歴中央管理の現状と問題点 一病歴保管スペースの限界とその対応一	145
金沢大学 分校 久志 他	
3. 神戸大学医学部附属病院における病歴検索システム稼働後の評価	149
神戸大学 水野 和彦 他	
4. データ入出力装置としてのFAX-OCRシステム	153
九州大学 赤澤 宏平 他	
5. パソコンで検索する診療情報データベース	157
宮崎医科大学 佐々木 善明 他	
6. 宮崎医科大学研究支援ネットワークの増強	159
宮崎医科大学 田下 潤 他	
7. HyperCardを用いた分散型画像データベースシステム	161
宮崎医科大学 吉原 博幸 他	
(VII) 薬剤 (1)	
1. 院外処方オーダーリングシステム導入による院外処方推進の効用	165
三重大学 勝田 秀夫 他	
2. コンピュータ (医事会計) データを利用した採用医薬品数コントロール	170
一薬事委員会運営への応用一	
金沢大学 古川 裕之 他	
3. ウィンドウズ処方オーダーリングシステムと調剤支援システムとの連携	174
大阪大学 門林 宗男 他	
4. 医薬品情報の有効利用に関する一考察 一医薬品情報は本当に有効利用されているか?一	178
東京大学 折井 孝男 他	
5. 外来処方オーダーエントリーシステムの運用	182
千葉大学 石井 晃 他	
6. 外来処方オーダーリングシステムの導入について	186
滋賀医科大学 三四 毅 他	
7. 東北大学病院における注射オーダーシステムの概要	190
東北大学 伊勢 淳 他	

(VII) 薬剤 (2)	
1. 弘前大学医学部附属病院におけるオーダー導入について	193
弘前大学 照井 聖比古 他	
2. 秋田大学医学部附属病院における処方オーダーリングシステムの構築	197
秋田大学 能登 泰之 他	
3. フロッピーディスクを用いた大学医療情報ネットワーク情報等の利用	201
島根医科大学 西村 久雄 他	
4. 患者向け・薬剤師向け説明内容を付加した薬歴簿と最新患者情報をリンクした 服薬指導支援システム	205
山口大学 手島 みどり 他	
5. 院外処方せんオーダーリングシステム ーシステムの開発および院外処方せん発行に対する患者意識ー	208
高知医科大学 西岡 豊 他	
6. 入院処方オーダーリングシステム ーシステムの概要と問題点ー	212
鳥取大学 室 秀輝 他	
7. 薬品管理業務のシステム化と問題点 ー特に注射オーダーリングと薬品管理支援システムについてー	216
鹿児島大学 下堂蘭 権洋	
V. 著者名索引	221

はじめに

この度平成5年度国立大学附属病院情報処理部門連絡会議を名古屋で開催させていただくことになりました。この会議は昭和60年1月に始まって以来、毎年各地で開催され、今回で10年目をむかえる伝統ある会議であり、お世話のご依頼受けました名古屋大学にとりましては、まことに光栄のいたりでございます。事前の登録者数も300名を越え、医療情報システムシンポジウムの演題数も55題と大変多くのご応募をいただきましたことは、まさに国立大学附属病院情報システムの重要性が、医療従事者の皆様に認められた証と思えます。

医療情報システムの開発の直接の動機は医事業務の合理化であったかと思いますが、そのハードウェア、ソフトウェア、テクノロジーの発達と関係者の努力とによって、今では①病院業務の効率化、②患者サービスの向上、③診療の質的改善というさらに高い目標をもち、それぞれの目標を着々と達成しつつあります。

さてこの記念すべき10回目の連絡会議・シンポジウムではその10年の歴史を振り返って、今までの情報システムが目的とした目標がどの程度達成されたのか、あるいは何が未完成なのか、未完成ならばどこに問題があるのかなどを検討するよい機会かと思われまふ。そこで今年度は病院情報システムの評価を中心に検討させていただくことになりました。シンポジウムでは各部門システムの評価、ワークショップでは、とくに物流システムの評価をとりあげてもらいました。昨今注目されています、標準化とも関係して熱心な討論がなされるものと思えます。またラウンドテーブルでは看護、事務、病歴の各部門の直面する問題が検討されるものと思えます。

特別講演としましては、「日本のがんの疫学展望 一過去・現在・未来一」と題して、これも数多くのデータベース、フィールド研究などを基礎として得られた成果が、長年この問題に取り組んでこられた愛知県がんセンター総長の青木國雄先生によって述べられることと思えます。

このように病院情報システムはもう評価が十分できるところまで達したわけでありまふ。この評価はあくまでも次期システムへのステップであつて、次の3年、あるいは5年、10年に向けて、さらに新しい目標が設定されなければなりません。本連絡会議・シンポジウムではその評価がきちんと行なわれ、次の目標設定への足掛となる方向性が示されることを期待したいと思えます。

終りに、御協力いただきました、常置委員および文部省関係各位、ならびに本会議準備委員会、プログラム委員会、設営委員会の方々に心から感謝申し上げます。

世話人 名古屋大学医学部附属病院
医療情報部 教授
山内一信

第1日：1月13日（木）

	A会場 (大ホール)	B会場 (4階ホール)	C会場 (第7集会室)	D会場 (第2集会室)	委員会等
9:30	受付開始				
10:00	[シンポジウム] 病院情報 システム(1)	検査・放射線・ オーダーリング	看護	薬剤(1)	
12:30	病院情報 システム(2)	物流	病歴・ データベース	薬剤(2)	
12:30	(昼食)				常置委員会 (特別室)
13:30	特別講演：青木國雄 「日本のがんの疫学展望 －過去・現在・未来－」				
14:40	ワークショップ 「病院情報システムの 評価」		ラウンドテーブル 看護	薬剤部門 小委員会	●ラウンドテーブル 病歴 (特別室) ●ラウンドテーブル 医事事務 (第7集会室 の控室)
17:00					
18:00	懇親会				
20:00	(名古屋大学医学部鶴友会館)				

第2日：1月14日（金）

9:05	シンポジウム・ワーク				
10:00	ショップのまとめ				
10:00	総会				
11:30					
12:00	ネットワーク委員会				
13:00	(名古屋大学医学部鶴友会館・大会議室(2階))				
14:00	病院見学				
16:00	(名古屋大学医学部附属病院)				

プログラムのご案内

特別講演

1月13日(木) 午後1時30分から A会場

「日本のがんの疫学展望 -過去・現在・未来-」

青木國雄(愛知県がんセンター総長)

座長: 山内一信(名古屋大学)

ワークショップ

1月13日(木) 午後2時40分から A会場

「病院情報システムの評価」

座長: 井上通敏(大阪大学)

話題提供者: 小出大介(東京大学)

宇都由美子(鹿児島大学)

日高真美子(宮崎医科大学)

駒井洋(滋賀医科大学)

看護ラウンドテーブル

1月13日(木) 午後2時40分から C会場

座長: 川西良子(滋賀医科大学)、中川三千代(名古屋大学)

テーマ: 「看護システムの評価」

病院情報システムの開発に伴い、各施設での看護システムの導入も進んできました。今回設けましたラウンドテーブルでは、看護システムの看護現場における役割と評価を確認し、現状での問題点を明らかにしたいと考えます。経験交流の場にふさわしく参加施設の活発な意見交換を頂き、その中で、今後の開発の方向性についての示唆を得ることができればよいと思います。

医事事務ラウンドテーブル

1月13日(木)午後2時40分から 第7集会室の控室

座長：丸茂包也(浜松医科大学)、村松康重(浜松医科大学)

テーマ：「情報処理掛が抱える諸問題について」

コンピュータは、今では、病院業務と切り離して考えられないほど重要な役割を担っています。また、これからも新分野における利用が増々たかまっていくなことが確実です。

しかしながら、大半の大学病院の情報処理掛は、システム導入当時の要員(数名)で業務を処理しているのが現状ではないかと思ひます。日頃感じておられる悩みや、諸問題を持ち寄って忌憚のない意見や、アイデアを交換しあうのも問題解決の一つの方策かと考えます。

- (1) プログラムの開発について
- (2) 上記の要員の確保について
- (3) プログラムのメンテナンスとドキュメントについて
- (4) 開発中の共通システム「物流システム」の導入体制について
- (5) 臓器別稼働額等について
- (6) 医療費の改訂について
- (7) その他

病歴ラウンドテーブル

1月13日(木)午後2時40分から 特別室

座長：高田彰(筑波大学)、山内一信(名古屋大学)

テーマ：「診療録管理の問題点とその対応」

国立大学附属病院における診療録の管理には、管理の形態(中央管理と分散管理)、保管場所の狭隘化、診療録管理士を含めた人員配置などの問題が有り、また、現在急激に進行しつつある医療情報の電子化への対応などの課題を抱えています。国立大学附属病院がその機能を十分に發揮するためには、合理的な診療録管理が不可欠であると考えられますが、各大学における問題解決のための対応や工夫について、病院情報システムとの関連を踏まえながら、討議を行いたいと考えています。

話題提供者：武田裕(大阪大学)

只野壽太郎(佐賀医科大学)

里村洋一(千葉大学)

常置委員会

1月13日(木)12時30分から 特別室

シンポジウム・ワークショップのまとめ

1月14日（金）午前9時05分から A会場

座長：大槻昌夫（東北大学）

報告：病院情報システム（1）

病院情報システム（2）

検査・放射線・オーダリング

物流

看護

病歴・データベース

薬剤（1）

薬剤（2）

ワークショップ

津田光徳（三重大学）

武田裕（大阪大学）

湊小太郎（京都大学）

宇都由美子（鹿児島大学）

森岡多恵子（香川医科大学）

分校久志（金沢大学）

門林宗男（大阪大学）

西岡豊（高知医科大学）

井上通敏（大阪大学）

総会

1月14日（金）午前10時から A会場

座長：里村洋一（千葉大学）

1. 常置委員会報告
2. 平成5年度事業報告
3. 平成6年度の予算概要
4. 今後の事業計画
5. 標準化委員会の報告
6. UMINについて
7. その他

シンポジウムプログラム

A会場 (大ホール)

病院情報システム (1)

10時00分～11時10分

座長：津田光徳 (三重大学)

高田繁則 (三重大学)

- A-1 三重大学医学部附属病院における院内ネットワーク
(10:00) 三重大学 津田光徳 他
- A-2 富山医薬大の病院総合情報システム
(10:10) -その現状と評価について-
富山医科薬科大学 石田達樹 他
- A-3 金沢大学における病院情報システムの24時間稼働
(10:20) 金沢大学 分校久志 他
- A-4 千葉大学医学部附属病院に於ける外来患者受診状況と待ち時間の検討
(10:30) 千葉大学 鈴木隆弘 他
- A-5 HL7をベースにしたメッセージ通信による、病院情報システムの構築 (経過報告)
(10:40) 東京大学 大江和彦 他
- A-6 福井医科大学における大学医療情報ネットワーク (UMIN) への接続と利用
(10:50) 福井医科大学 山下芳範 他
- A-7 千葉大学病院情報システム (system-CHIBA) における業務モニター機能と
(11:00) トラブル対策
千葉大学 山崎俊司 他

病院情報システム (2)

11時20分～12時30分

座長：武田裕 (大阪大学)

田中寛 (島根医科大学)

- A-8 高知医科大学におけるUMIN接続の運用と利用状況
(11:20) 高知医科大学 奥原義保 他
- A-9 『病院経費分析』について
(11:30) 高知医科大学 松本秀樹 他
- A-10 大分医科大学附属病院総合情報システムにおけるセキュリティモニタリング
(11:40) 大分医科大学 島岡章
- A-11 病院情報システムにおけるソフトウェアの標準化と有償化
(11:50) 香川医科大学 酒井俊一 他
- A-12 オブジェクト指向よりみた島根医大病院情報システム
(12:00) 島根医科大学 田中寛 他
- A-13 病院情報システムの統合化による病院経営管理システム
(12:10) 鹿児島大学 熊本一朗 他
- A-14 新病院情報システムの教育訓練の実施内容について
(12:20) 大阪大学 武田裕 他

B会場（4階ホール）

検査・放射線・オーダーリング 座長：湊小太郎（京都大学）
10時00分～11時10分 馬場祐之（熊本大学）

- B-1 名古屋大学病院における放射線オーダーリングシステム
(10:00) (バリウム消化管透視、CT、骨塩定量の検査予約オーダーリング)
名古屋大学 外山和男 他
- B-2 京大病院情報システムの更新と病棟オーダーシステム開発の経験
(10:10) 京都大学 湊小太郎 他
- B-3 東北大学医学部附属病院における再来予約システムについて
(10:20) 東北大学 大槻昌夫 他
- B-4 UNIX work station で構成した分散処理システムによる
(10:30) 医事・オーダーリングシステムの構築
熊本大学 馬場祐之 他
- B-5 検査オーダーのモニターによるオーダーリングシステムの評価
(10:40) 群馬大学 酒巻哲夫 他
- B-6 群馬大学附属病院におけるPACSの導入と運用上の問題点
(10:50) 群馬大学 鈴木英樹 他
- B-7 秋田大学医学部附属病院におけるオーダーリングシステムの導入
(11:00) 秋田大学 佐藤弥 他

物流 座長：宇都由美子（鹿児島大学）
11時20分～12時10分 田下潤（宮崎医科大学）

- B-8 宮崎医科大学医学部附属病院物流管理システム稼働1年間の経験
(11:20) 宮崎医科大学 日高真美子 他
- B-9 材料システムIの概要について
(11:30) 神戸大学 薮本義人 他
- B-10 鹿児島大学の物流システム
(11:40) ー適正な医療費の執行を目指してー
鹿児島大学 宇都由美子 他
- B-11 薬剤部内における医薬品在庫管理トータルシステム
(11:50) ー処方オーダー利用によるシステム導入ー
旭川医科大学 竹本功 他
- B-12 薬品在庫管理システムの再構築
(12:00) 広島大学 新井茂昭 他

C会場 (第7集会室)

看護

座長：森岡多恵子 (香川医科大学)

10時00分～11時10分

伊藤恵子 (名古屋大学)

- C-1 看護量登録システム稼働後の評価
(10:00) 名古屋大学 中條育子 他
- C-2 勤務管理システム稼働後の評価
(10:10) 名古屋大学 加藤順子 他
- C-3 第2期看護部門システムの開発と評価
(10:20) 富山医科薬科大学 五十嵐藤子 他
- C-4 入退院情報による看護管理日誌のコンピューター化の試み
(10:30) 山梨医科大学 名取初美 他
- C-5 パソコンを利用した看護ワークシートの考案
(10:40) 山口大学 有田直美 他
- C-6 再来予約の適正配分による診療待ち時間の短縮化
(10:50) 高知医科大学 山村愛子 他
- C-7 看護過程から看護量算定までのトータルシステムの構築 第1報
(11:00) 旭川医科大学 加藤千津子 他

病歴・データベース

座長：分校久志 (金沢大学)

11時20分～12時30分

吉原博幸 (宮崎医科大学)

- C-8 福井医科大学における診療病歴データベースの運用
(11:20) 福井医科大学 安岡徹 他
- C-9 金沢大学病院における病歴中央管理の現状と問題点
(11:30) 一病歴保管スペースの限界とその対応一
金沢大学 分校久志 他
- C-10 神戸大学医学部附属病院における病歴検索システム稼働後の評価
(11:40) 神戸大学 水野和彦 他
- C-11 データ入出力装置としてのFAX-OCRシステム
(11:50) 九州大学 赤澤宏平 他
- C-12 パソコンで検索する診療情報データベース
(12:00) 宮崎医科大学 佐々木善朗 他
- C-13 宮崎医科大学研究支援ネットワークの増強
(12:10) 宮崎医科大学 田下潤 他
- C-14 HyperCardを用いた分散型画像データベースシステム
(12:20) 宮崎医科大学 吉原博幸 他

D会場（第2集会室）

薬剤（1）

座長：門林宗男（大阪大学）

10時00分～11時10分

折井孝男（東京大学）

- D-1 院外処方オーダーリングシステム導入による院外処方推進の効用
(10:00) 三重大学 勝田秀夫 他
- D-2 コンピュータ（医事会計）データを利用した採用医薬品数コントロール
(10:10) -薬事委員会運営への応用-
金沢大学 古川裕之 他
- D-3 ウィンドウズ処方オーダーリングシステムと調剤支援システムとの連携
(10:20) 大阪大学 門林宗男 他
- D-4 医薬品情報の有効利用に関する一考察
(10:30) -医薬品情報は本当に有効利用されているか？-
東京大学 折井孝男 他
- D-5 外来処方オーダーエントリーシステムの運用
(10:40) 千葉大学 石井晃 他
- D-6 外来処方オーダーリングシステムの導入について
(10:50) 滋賀医科大学 三四毅 他
- D-7 東北大学病院における注射オーダーシステムの概要
(11:00) 東北大学 伊勢淳 他

薬剤（2）

座長：西岡豊（高知医科大学）

11時20分～12時30分

西村久雄（島根医科大学）

- D-8 弘前大学医学部附属病院におけるオーダー導入について
(11:20) 弘前大学 照井聖比古 他
- D-9 秋田大学医学部病院における処方オーダーリングシステムの構築
(11:30) 秋田大学 能登泰之 他
- D-10 フロッピーディスクを用いた大学医療情報ネットワーク情報等の利用
(11:40) 島根医科大学 西村久雄 他
- D-11 患者向け・薬剤師向け説明内容を付加した薬歴簿と最新患者情報をリンクした
(11:50) 服薬指導支援システム
山口大学 手島みどり 他
- D-12 院外処方せんオーダーリングシステム
(12:00) -システムの開発および院外処方せん発行に対する患者意識-
高知医科大学 西岡豊 他
- D-13 入院処方オーダーリングシステム -システムの概要と問題点-
(12:10) 鳥取大学 室秀輝 他
- D-14 薬品管理業務のシステム化と問題点
(12:20) -特に注射オーダーリングと薬品管理支援システムについて-
鹿児島大学 下堂菫権洋